山口県家畜人工授精師会阿武萩支部が種雄牛を視察

畜産技術部（畜試）
平成22年4月15日

平成22年４月13日、山口県家畜人工授精師会阿武萩支部の11名が畜産技術部に繋養している山口県有種雄牛の視察に来られました。

視察では、現在繋養している17頭(育成牛含)の内、特に第10回全国和牛能力共進会の種牛の部の推奨交配種雄牛に選定されている６頭をご案内し、それぞれの特徴や血統、生産された肥育牛の成績等の説明と、積極的な活用についてＰＲさせていただきました。また、昨年10月に「山口県の牛づくり推進事業」により導入された山口県固有の貴重な品種である「無角和種」及び、在来和種であり国の天然記念物にも指定されている「見島牛」の説明とご案内をさせていただきました。

視察後は、各種雄牛の推奨交配パターンに関する質問等が出され、熱心にメモを取られる等の場面も見受けられました。

畜産技術部は、今後もこのような視察や研修会、講習会を通じて、畜産振興のお役に立てるよう努力して参ります。

視察状況(種雄牛を前に)